



1. 2024年1月の発生動向(1月1日~1月31日)

1-1. 性感染症：県内の報告数は、次のとおりでした。

- ・性器クラミジア感染症 23人(2023年12月は19人)
- ・性器ヘルペスウイルス感染症 16人(2023年12月は10人)
- ・尖圭コンジローマ 5人(2023年12月は6人)
- ・淋菌感染症 7人(2023年12月は2人)
- ・性器ヘルペスウイルス感染症については、過去5年間の同時期における県全体の定点当たり報告数と比較して、かなり多い状況です。

1-2. 薬剤耐性菌感染症：県内の報告数は、次のとおりでした。

- ・ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 0人(2023年12月は3人)
- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 23人(2023年12月は19人)
- ・薬剤耐性緑膿菌感染症 0人(2023年12月は0人)
- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症については、過去5年間の同時期における県全体の定点当たり報告数と比較して、かなり多い状況です。

1-3. 全数把握対象疾患：各保健所管内の報告数は、次のとおりでした。

- ・結核 9人：青森市2人、弘前2人、三戸地方2人、八戸市1人、上十三2人
- ・腸管出血性大腸菌感染症 1人：五所川原1人
- ・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 4人：青森市2人、弘前1人、八戸市1人
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人：青森市1人
- ・侵襲性インフルエンザ菌感染症 1人：弘前1人
- ・侵襲性肺炎球菌感染症 1人：八戸市1人
- ・梅毒 4人：青森市1人、弘前1人、八戸市1人、上十三1人
- ・破傷風 1人：弘前1人
- ・百日咳 5人：むつ5人

2. 性感染症発生状況

2-1. 年齢区分別報告数

(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1~4										
5~9										
10~14										
15~19				1						1
20~24	3	5		1	1		1		5	6
25~29	1	6	1	4	3				5	10
30~34	2	2		2			3		5	4
35~39	2	1	2	2			1		5	3
40~44		1	1				1		1	2
45~49				2			1		1	2
50~54							1		1	
55~59										
60~64										
65~69										
70~										
合計	8	15	4	12	4	1	7	0	23	28

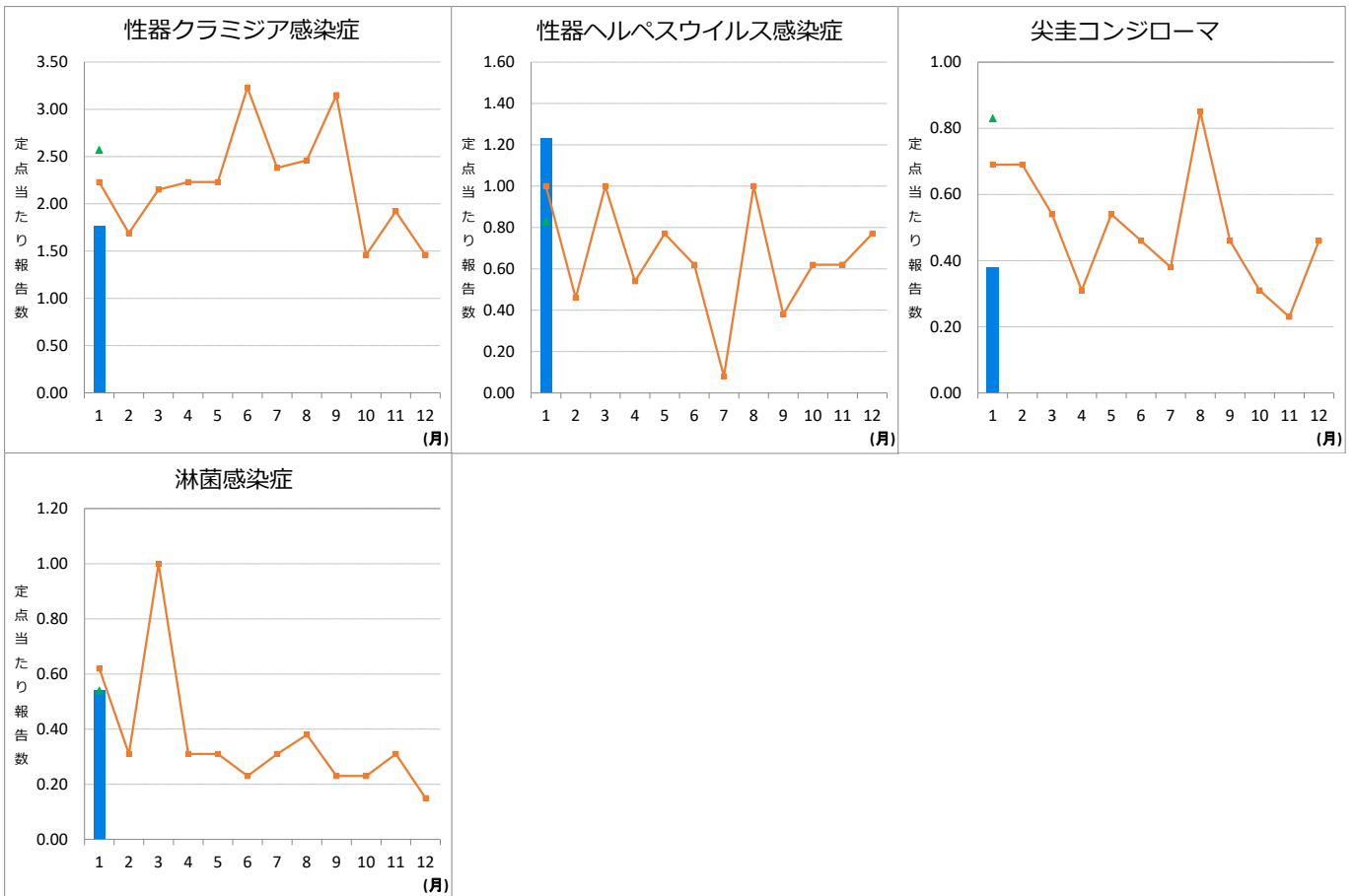
2-2.保健所管内別定点当たり報告数

(人/定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
東地方+青森市	0.33	1.00	-	0.67	-	0.33	0.33	-	0.67	2.00	2.67
弘前	0.33	0.33	-	0.33	-	-	0.33	-	0.67	0.67	1.33
三戸地方+八戸市	2.50	4.50	2.00	1.00	2.00	-	2.00	-	8.50	5.50	14.00
五所川原	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00	0.00	0.00
上十三	0.50	1.00	-	3.50	-	-	0.50	-	1.00	4.50	5.50
むつ	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00	0.00	0.00

2-3.青森県の定点当たり報告数推移

👉 —■—は2024年青森県、■—■は2023年青森県、▲—▲は2024年全国



3-3. 保健所管内別報告数

(人)

	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
東地方+青森市			5	3		
弘前			4	1		
三戸地方+八戸市			1			
五所川原			7	2		
上十三						
むつ						

3-4. 青森県の定点当たり報告数推移

👉 —■— は 2024年青森県、 ■—■ は 2023年青森県、 ▲—▲ は 2024年全国

